

2. 平成27年度 札幌バドミントン協会 中学校競技部会 事業計画 (補足)

(1) 主催大会

以下の5大会と、1大会を試行する。

1. 「ラケットショップスガワラ杯」札幌地区中学校春季選手権大会
2. 全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会
3. 北海道中学生新人選手権大会札幌地区選手選考会（秋季個人戦）
4. 「札幌スポーツ館杯」札幌地区中学生団体戦大会
5. 札幌地区中学生学年別大会
6. 石狩管内＝札幌市中学生交流大会（試行大会）

大会要項は、札幌バドミントン協会ホームページで公開する。

FAX、庁内メール、郵送等での要項配布は行わないので、事業計画で公開日時を参照し、各自、各校でホームページで閲覧、またはダウンロードすること。

(2) 大会出場条件

- 札幌バドミントン協会選手登録済み（予定）であること。

(3) 中学校競技部運営について

札幌バドミントン協会中学校競技部は、札幌バドミントン協会役員の出当中学校教諭と、協会が委嘱する運営委員、協会登録をした学校の中学校教諭（顧問および引率責任者）、選手を引率する外部指導者、保護者、学校長の認めた成人等により運営する。

(4) 大会開催概要 ～ この後の変更もあり得るので、詳細は開催要項を参照すること。

1. 「ラケットショップスガワラ杯」 札幌地区中学校春季選手権大会

団体戦、個人戦とも、「協会新8ブロック」で予選を行い、本選出場校、出場者を決定し、本選を行い、優勝校、優勝者を決定する。

- 団体戦は、地区出場校数にあわせて出場割り当てを決定する。

・割り当ては以下の通りとする。

参加校数	割当								
1～3	1	4、5	2	6、7	3	8～12	4	13～	5

- 個人戦も、地区出場校数にあわせて出場割り当てを決定する。

・割り当ては以下の通りとする。

参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当
1～8	1	9～16	2	17～32	3	33～	4

- ・個人戦本選において、1、2年生は出場者、3年生についてはベスト8進出者に、当該年度の全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。

1、2年生は「ジュニア新人の部」、3年生は「ジュニアの部」とする。

○大会日程 4日 ～地区予選2日（中学校体育館）、本選2日（公共施設体育館）

2. 全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会

出場資格取得大会で、一定の成績を取めた本選参加有資格者により、優勝者（ペア）を決定する。新3年生は資格を得れば、ジュニアの部ダブルス、シングルスどちらにも参加できる。ダブルスで参加資格を得た者が、シングルスに出場することも、違う学校同士でダブルスを組んでの出場も可とする。今年度は、出場資格がない者対象に、参加制限はあるもののチャレンジトーナメントと称し、予選を試行する。

「ジュニア」優勝者（ペア）は、北海道予選会進出をかけたプレーオフを高校生と行う。
「ジュニア新人」上位入賞者は、札幌地区割り当て枠分の者が南北海道予選会に出場できる。

○大会日程 2日 ～ チャレンジトーナメント1日 本選1日（いずれも公共施設体育館）

●平成27年度新1年生資格取得大会と資格取得条件を以下のように定める。

（2，3年生は各大会参照のこと。）

◎新1年生・・・ジュニア新人の部

平成26年度	A B C大会札幌地区選考会	Aの部	ベスト4以上
平成26年度	札幌地区小学生大会		シングルス ベスト4以上 ダブルス ベスト2以上
平成26年度	札幌選手権小学生の部		シングルス ベスト4以上 ダブルス ベスト2以上
平成27年度	札幌市春季選手権大会個人戦		本選出場者（単複問わず）
平成27年度	チャレンジトーナメント		ベスト4

3. 北海道中学生新人選手権大会札幌地区選手選考会（秋季個人戦）

札幌市中体連新人戦個人戦16強、石狩管内中体連新人戦個人戦8強に進出した者が出場できる。全道大会推薦選手は推薦種目での参加はできない。また、中体連新人戦優勝者（ペア）には自動的に出場権を与える。

まず、新人戦優勝者（ペア）分「2」を引いた全道大会出場枠数分のトーナメント戦を行い、全道大会出場者を決定したのち、中体連新人戦優勝者（ペア）を加えた決勝トーナメントを行い、（3，4位決定戦、必要に応じた5，6，7位決定戦も行う）全道出場順位を決定する。本大会において、1年生は出場者、2年生については全道新人大会代表になった者に、次年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。1年は「ジュニア新人の部」、2年は「ジュニアの部」とする。

○大会日程 1日 ～ 本選1日（公共施設体育館）

4. 「札幌スポーツ館杯」札幌地区中学生団体戦大会

「協会新8ブロック」で予選を行い、本選出場チームを決定し、本選を行い、優勝チームを決定する。各地区GⅠ～GⅢの各グレードそれぞれ出場チーム数にあわせて本選出場割り当てを決定する。

・割り当ては以下の通りとする。

参加チーム数	割当	参加チーム数	割当	参加チーム数	割当
1～8	1	9～16	2	17～	3

・本選出場校増加に伴い、どのグレードも本選でも得点制限を行う。

○大会日程 2日 ～ 地区予選1日（中学校体育館）、本選1日（公共施設体育館）

5. 札幌地区中学生学年別大会

14地区での予選を行い、本選出場者を決定し、本選を行い、優勝者を決定する。本選において、ベスト8進出者は、次年度全日本ジュニア選手権大会札幌地区予選会の参加資格を与える。1年生は「ジュニア新人の部」、2年生は「ジュニアの部」とする。

・本選出場割り当て～14各地区、各種目共通で、以下の通りとする。

参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当	参加数	割当
1～16	1	17～32	2	33～48	3	49～64	4	65～	5

・1種目、参加16名につき、本選出場枠「1」の原則。

○大会日程 2日 ～ ブロック予選1日（中学校体育館）、本選1日（公共施設体育館）

6. 石狩管内＝札幌市中学生交流大会

石狩管内、札幌市の未登録校に対しての「協会登録を義務付けない」交流大会とする。

今年度のみ、試行大会とし、状況によっては継続も考える。

●大会概要

5月9日（土）・10日（日）恵庭市総合体育館

石狩管内の学校および札幌市内の未登録校
登録する、しないにかかわらず、団体戦1チーム 個人戦8複8単

札幌市登録確約校 恵庭市総合体育館まで2日間試合しに来る意思のある学校
団体1チーム 個人戦2複2単まで

札幌バドミントン協会中学校競技部 新8ブロック 平成27年度4月1日より施行

- 第1ブロック 西区
中央区北部 啓明 向陵 北星学園女子 中央
- 第2ブロック 手稲区
北区南部南 北辰 北陽 新川 新川西 藤女子 札幌聾学校
- 第3ブロック 北区北部
北区南部北 光陽 新琴似 新琴似北
石狩市
- 第4ブロック 東区
- 第5ブロック 南区
豊平区
- 第6ブロック 白石区
中央区南部 伏見 山鼻 柏 中島 宮の森 札幌聖心女子
- 第7ブロック 厚別区
江別市・当別町・新篠津村
- 第8ブロック 清田区
北広島市・恵庭市・千歳市

札幌地区中学生学年別大会 14地区

東区南部 東区北部 西区 手稲区 南区 北区南部 北区北部

中央区 白石区 厚別区 清田区 豊平区

石狩南部（石狩市・江別市・当別町・新篠津村）

石狩北部（北広島市・恵庭市・千歳市）